

いっぺい いっぷく

Vol.109



子育て？ 自分育て？

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えします。市HP「によぜがもん」もぜひご覧ください。

令和4年中に全国で自ら命を絶った児童・生徒の人が、過去最多の514人であったと報道がありました。せっかくこの世に生まれてきてくれた子どもが500人以上も自殺をする……。そんな世の中は、「何かが違っている」と思いませんか？

大人達は、生産性を上げるために効率的に仕事をする必要があります。仕事の場では、その必要性は分かります。しかし、子ども達までもが、時間に追われるよう暮らす必要があるのでしょうか。今はまるで、「早く、正確に」といった会社や仕事に求められる人物にするために、子どもを育てているかのようです。

お金を払えば何でもやってもらえる時代が長く続き、いつしか「お金を払っている人が偉い」という風潮になりました。多くの人が「あれが足りない、これが足りない」と言えれば、誰かが何とかしてくれると思っています。私は、今のようなお金を払えば何でもやってもらえる時代が、今後、そう長く続くとは思えません。人口減少・高齢化が一段と進み、働く世代が減っています。介護と保育の現場は、既に働く人材が不足しています。建設現場で額に汗して働く大工さんも不足していると聞きます。

今の「お金を払っている人が偉い」「困ったことはお金で解決」という価値観の上に成り立っている社会システムは、もう限界を迎えていました。それなのに、私達大人は、どうしても今、自分が持っている価値観を変えることができません。しかし、限界を迎えている価値観、社会システムの中で子ども達を育てて、果たして子ども達は幸せになれるのでしょうか。真剣に考え直す時期に来ていると感じます。

人生100年時代と言われるようになりました。

大人のあなたは、100歳までの人生をどう生きますか？「こう生きていきたい！」と子どもに胸を張って話せますか？先のことばかりを心配していませんか？今を楽しんでいますか？誰にだって欠点はあるのに、欠点ばかりを探していませんか？

ため息について、毎日嫌そうに仕事に行く大人の姿を見て、子ども達は大人になりたいと思うでしょうか。そんな大人から「勉強を頑張ることが、あなたの将来のためだ」と言われても説得力がないと思うのです。

子ども達に、「生きていることが、こんなにも面白い！」と感じる瞬間をつくってあげませんか？子ども達には、「〇〇したい！」と思うことがいくらでもあるのに、それを封じ込められて、遊びですら「これで遊びましょうね」とあてがわれています。一方で大人に話を聞くと、「〇〇したい！」が思いつかない人が多いようです。子どもの将来を心配する前に、自分自身の長い人生をどう生きるか真剣に考えませんか？身近な大人達が、大変なことがあっても自分が「したい！」と思うことに向かって動いている姿を見て、子ども達は、「ああいう大人になりたい」と感じてくれるに違いありません。



イッチースマイルトリオ



市が洞小学校区 まちづくり協議会



セルフのドリップコーヒーがスタートしました！

◆4月から100円のドリップコーヒーが、当ステーションもセルフサービスでいただけるようになりました。

皆さんの活動の合間や憩いのひと時にご利用ください！

◆現在、地域の皆さんができる場づくりとして、当ステーション敷地内にピザ窯を造っています。

地域のパパたちが中心となり、土日を返上して汗をかきながら、順調に進んでいます。

完成見込みは9月ごろの予定ですので、皆さん、お楽しみに！！

詳細は、HP・掲示板等でお知らせします。

問 市が洞小学校区共生ステーション ☎ 61-5914

広報ながく
について

この広報紙の無断転載を禁じます。視覚障がい者のみなさんにも家族から読んであげてください。



この広報紙は、植物油
インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



ふれあいつながりみんなが楽しむまちづくり
西小学校区まちづくり協議会

各会議の参加者・イベントの運営スタッフを募集しています

今年度も地域の課題解決や活性化、地域住民のつながりをつくり、深めていくために会議やイベントを行います。

- ◆会議
 - ・まちづくり協議会の運営会議
 - ・防災委員会
 - ・共生ステーション運営委員会など
- ◆イベント
 - ・夏祭りや運動会、お月見泥棒、コンサートなど

どちらも、多くの方が関わって意見を出し合い、楽しく運営していきたいと考えています。あなたのお時間を少しわけていただけませんか？ご興味ある方は、下記までお問い合わせください。お待ちしています。

問 西小学校区共生ステーション ☎ 64-5331

✉ nishi.no.machikyo@gmail.com

ご近所で
「いつも違う」と
気づいたときは
お電話ください

長久手市地域見守り安心ほっとライン

☎ 0561-63-5556 (24時間 365日受付)